

# 貸 借 対 照 表

2014 年 3 月 31 日 現在

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>	824,854,625	<b>負債の部</b>	793,543,141
I 流動資産	732,884,700	I 流動負債	778,319,780
現金及び預金	34,349,478	買掛金	457,735,430
売掛金	204,980,716	短期借入金	298,000,000
製品	174,403,989	1年内返済長期借入金	0
原材料	298,165,763	未払金	13,389,176
副材料	967,597	未払費用	5,266,183
貯蔵品	11,771,346	預り金	1,324,291
前払費用	84,285	未払消費税	0
未収入金	354,330	未払法人税等	217,700
未収消費税	7,364,196	賞与引当金	2,387,000
仮払金	498,000		
貸倒引当金	▲ 55,000		
II 固定資産	91,969,925	II 固定負債	15,223,361
1. 有形固定資産	90,294,625	未払金	4,719,561
建物	23,238,787	退職給付引当金	10,503,800
構築物	6,599,962		
機械装置	53,170,058		
車両運搬具	405,008		
工具器具備品	1,743,816	<b>純資産の部</b>	31,311,484
リース資産	5,136,994	株主資本	31,311,484
2. 無形固定資産	739,800	1. 資本金	40,000,000
営業権	0		
電話加入権	5,000	2. 利益剰余金	▲ 8,688,516
ソフトウェア	734,800	その他利益剰余金	▲ 8,688,516
3. 投資その他資産	935,500	繰越利益剰余金	▲ 8,688,516
敷金及び保証金	935,500		
長期未収入金	0		
貸倒引当金	0		
合 計	824,854,625	合 計	824,854,625

## 注 記 表

(重要な会計方針)

### 1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

評価基準、評価方法は下記のとおりとなっております。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| (1) 原材料・仕掛品・製品・商品 | 総平均法による原価法  |
| (2) 副材料・貯蔵品       | 移動平均法による原価法 |

### 2. 固定資産の減価償却方法

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 有形固定資産 | 平成10年4月1日以降取得の建物は定額法<br>以前取得建物は定率法　　その他資産は定率法 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法   |

### 3. 引当金の計上基準

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 貸倒引当金   | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率に基づく繰入限度額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。   |
| (3) 賞与引当金   | 従業員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。   |

### 4. リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 5. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書の注記)

普通株式

事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

1,000 株